



2026 年 1 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー エ ヌ ア イ グ ル ー プ
代 表 者 名 取締役代表執行役社長兼 CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役執行役副社長 COO 兼 CFO 松井 亮介
(TEL. 03-6214-3600)

通期業績予想の修正及び損失計上（見込み）に関するお知らせ

株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）は、2025 年 2 月 14 日に公表した 2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）連結業績予想の修正を行うとともに、減損損失による損失計上が見込まれることから、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)通期連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回発表予想（A）	28,733	23,217	22,541	15,868	12,058	240 円 42 銭
今回修正予想（B）	26,841	△2,725	△3,795	△5,937	△3,420	△65 円 18 銭
増 減 額（B－A）	△1,892	△25,942	△26,336	△21,805	△15,478	△305 円 60 銭
増 減 率（％）	△6.6	—	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2024 年 12 月期）	23,611	1,402	238	△9	1,098	21 円 96 銭

2. 修正の理由

(1) 売上収益

売上収益については、主に医薬品（製薬）事業において、2025 年に販売を開始した Etores[®]（ニ
ンテダニブ）が当初予算を下回る見通しとなったことから修正いたしました。

なお、製薬事業全体としては、当社の主力製品であるアイスーリュイの販売が順調に推移してお
り、2014 年の上市以来、12 期連続で過去最高の売上収益となる見通しです。また、メドテック事
業においても、2017 年の Berkeley Advanced Biomaterials (BAB) 買収以降、9 期連続で過去最高
の売上収益を更新する好調な推移を見込んでおります。

以上の結果、連結売上収益は、前期実績比 3,230 百万円増の 26,841 百万円となる見通しです。

(2) 利益

① 連結子会社 Cullgen 上場の次期持ち越し

当社グループの医薬品（創薬）事業において主力の子会社である Cullgen Inc.（以下「Cullgen」）は、米国ナスダック市場上場に向けて、CSRC（中国証券監督管理委員会）によるリバースマージャー取引の承認を前提としており、2025 年 12 月期内の審査完了および上場を見込んでおりました。しかし、現時点においても承認待ちの状況が続いていることから、2025 年 12 月期業績予想の利益に計上していた上場益 22,854 百万円を除外いたしました。

また、上場後は Cullgen が連結子会社から持分法適用会社へ移行することを想定し、当初予想では同社の上半期損失のみを連結業績に織り込んでおりました。しかし、上場延期に伴い下半期も引き続き連結対象となることから、同社の通期営業損失見込み 3,996 百万円を本修正予想に反映いたしました。

② 減損損失の計上

独立した第三者機関による減損テストを実施した結果、マイクレン・ヘルスケア株式会社に係るのれんおよび上海ジェノミクステクノロジー有限公司の無形資産と上海リーフ国際貿易有限公司に係る固定資産の回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、合計 468 百万円の減損損失計上を見込んでおります。

なお、Cullgen の上場に係る取引審査において、引き続き承認待ちの状況が続いておりますが、2025 年 12 月 19 日付開示のとおり、上場の早期実現に向け、代替案を視野に入れて対応を進めております。

今後上場が実現した場合、上場益はその時点での会計期間の業績として計上されることとなりますが、実際の利益額は株式公開日の初値ならびに為替動向によって変動いたします。

※上記に記載した業績予想は、本開示日時点において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と差異が生じる可能性があります。

以上